

## 平成27年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年11月13日

上場会社名 株式会社セルシード 上場取引所 東  
 コード番号 7776 URL http://www.cellseed.com  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 橋本 せつ子  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部門長 (氏名) 山崎 浩 TEL 03-5286-6231  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月16日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年12月期第3四半期の連結業績（平成27年1月1日～平成27年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第3四半期	39	△26.2	△480	—	△448	—	△449	—
26年12月期第3四半期	53	△58.4	△453	—	△429	—	△438	—

(注) 包括利益 27年12月期第3四半期 △491百万円 (—%) 26年12月期第3四半期 △457百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第3四半期	△51.79	—
26年12月期第3四半期	△50.84	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第3四半期	2,642	2,356	88.8	269.68
26年12月期	3,051	2,817	92.3	324.80

(参考) 自己資本 27年12月期第3四半期 2,347百万円 26年12月期 2,817百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年12月期	—	0.00	—	—	—
27年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成27年12月期の連結業績予想（平成27年1月1日～平成27年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	90	4.3	△1,100	—	△1,085	—	△1,090	—	△125.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年12月期3Q	8,704,419株	26年12月期	8,674,419株
② 期末自己株式数	27年12月期3Q	127株	26年12月期	127株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年12月期3Q	8,677,368株	26年12月期3Q	8,619,676株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、良好な企業収益や雇用・所得環境の改善が続いているほか、先送りしていた設備投資に着手する動きが顕在化しつつあり、総じて緩やかな回復基調が持続いたしました。

当社グループを取り巻く先端医療・再生医療分野におきましては、平成26年11月に再生医療の普及を視野に施行された医薬品医療機器法のもとでの初の承認事例が出てくるなど、今後の再生医療への企業の参入を後押しする動きが見られました。

以上のような環境の下、当社グループは再生医療支援事業及び細胞シート再生医療事業における活動を推進いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は39,297千円(前年同四半期比14,003千円の減少)、営業損失は480,649千円(前年同四半期比26,959千円の増加)、経常損失は448,133千円(前年同四半期比19,000千円の増加)、四半期純損失は449,358千円(前年同四半期比11,176千円の増加)となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ① 再生医療支援事業

再生医療支援事業では、引き続き温度応答性細胞培養器材を中心とした器材販売活動を推進いたしました。また、更なる器材事業拡充を目指し、新規器材の研究開発に取り組みました。

以上のような活動の結果、売上高は39,297千円(前年同四半期比14,003千円の減少)、営業損失は43,098千円(前年同四半期比11,595千円の増加)となりました。

## ② 細胞シート再生医療事業

細胞シート再生医療事業では、食道再生上皮シート及び軟骨再生シートの細胞シート再生医療製品パイプラインの自社開発を中心とした研究開発を推進しております。当社グループは細胞シート製造を安定的かつ迅速に推進することを目的として、新たに自社で東京都江東区(東京テレコムセンタービル)に細胞培養施設を設置することを平成27年8月に決議し、来年度の細胞培養施設の運営開始を目指し準備を進めました。(なお、細胞培養施設設置に合わせて本社機能を同ビルに移転することといたしました。)

以上のような活動の結果、営業損失は236,019千円(前年同四半期比2,809千円の減少)となりました。(当該事業は現在事業化準備段階にありますので、売上高計上には至っておりません。)

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて525,430千円減少し、2,492,962千円となりました。これは主に、現金及び預金が513,443千円減少したことなどによります。

当第3四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて116,657千円増加し、149,587千円となりました。これは主に、有形固定資産が98,225千円増加したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて408,772千円減少し、2,642,549千円となりました。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて52,253千円増加し、286,122千円となりました。これは主に、未払金が82,995千円増加し、前受金が22,239千円減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて52,253千円増加し、286,122千円となりました。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べて461,025千円減少し、2,356,427千円となりました。これは主に、四半期純損失449,358千円を計上したことなどによります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、平成27年2月16日発表の業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当社新株予約権の行使による資金調達の実施等により、前連結会計年度末の手元資金(現金及び預金)残高は2,921,463千円となり、財務基盤については一定水準を保持して推移しております。一方で事業面におきましては細胞シート再生医療事業の重要課題である細胞シート再生医療第1号製品の早期事業化の道程を示すまでには至っておりません。以上のことから、当社グループは当四半期連結会計期間において、引き続き継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在していると判断しております。

当社グループは当該状況の解消を図るべく、引き続き以下の施策に取り組んでおります。

当社細胞シート再生医療第1号製品の早期事業化の実現と器材事業の拡充による収益機会の獲得

当社グループは、今後、当社が優先的自社開発パイプラインとして設定した食道上皮再生シート並びに軟骨再生シートの開発を推進し、当社細胞シート再生医療第1号製品の早期事業化を実現すること、またその関連周辺機器の開発を拡充し、更なる収益機会を獲得していくことで当該状況の解消を図って参ります。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,921,463	2,408,020
売掛金	18,346	9,403
商品及び製品	13,582	9,333
貯蔵品	14,208	9,041
前払費用	15,685	16,228
その他	35,107	40,935
流動資産合計	3,018,392	2,492,962
固定資産		
有形固定資産	—	98,225
投資その他の資産	32,929	51,362
固定資産合計	32,929	149,587
資産合計	3,051,322	2,642,549
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,631	2,982
未払金	54,434	137,429
未払法人税等	14,193	5,303
賞与引当金	—	11,784
前受金	144,738	122,499
その他	18,871	6,123
流動負債合計	233,869	286,122
負債合計	233,869	286,122
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,310,466	2,788,826
資本剰余金	5,290,466	10,623
利益剰余金	△7,871,723	△498,352
自己株式	△201	△201
株主資本合計	2,729,008	2,300,895
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	88,444	46,497
その他の包括利益累計額合計	88,444	46,497
新株予約権	—	9,034
純資産合計	2,817,452	2,356,427
負債純資産合計	3,051,322	2,642,549

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
売上高	53,300	39,297
売上原価	32,541	18,823
売上総利益	20,759	20,473
販売費及び一般管理費		
研究開発費	147,872	200,421
その他	326,577	300,701
販売費及び一般管理費合計	474,449	501,123
営業損失(△)	△453,690	△480,649
営業外収益		
受取利息	573	706
補助金収入	36,763	35,194
為替差益	83	—
その他	311	803
営業外収益合計	37,732	36,705
営業外費用		
為替差損	—	471
株式交付費	5,070	—
支払手数料	7,893	3,717
その他	211	—
営業外費用合計	13,175	4,189
経常損失(△)	△429,133	△448,133
特別損失		
社債償還損	7,500	—
特別損失合計	7,500	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△436,633	△448,133
法人税、住民税及び事業税	1,548	1,224
法人税等合計	1,548	1,224
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△438,182	△449,358
四半期純損失(△)	△438,182	△449,358

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△438,182	△449,358
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△19,718	△41,946
その他の包括利益合計	△19,718	△41,946
四半期包括利益	△457,900	△491,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△457,900	△491,305
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年3月27日開催の定時株主総会の決議により、資本金2,532,263千円、資本準備金5,290,466千円をそれぞれ減少しその他資本剰余金に振替え、振替後のその他資本剰余金7,822,730千円の全額を繰越利益剰余金に振替えることにより欠損填補に充当しました。また、新株予約権の行使により、当第3四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ10,623千円増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における資本金は2,788,826千円、資本剰余金は10,623千円となっております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第3四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	再生医療支援 事業	細胞シート 再生医療事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	53,300	—	53,300	—	53,300
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	53,300	—	53,300	—	53,300
セグメント損失(△)	△31,502	△238,829	△270,331	△183,358	△453,690

(注) 1 セグメント損失の調整額△183,358千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第3四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	再生医療支援 事業	細胞シート 再生医療事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	39,297	—	39,297	—	39,297
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	39,297	—	39,297	—	39,297
セグメント損失(△)	△43,098	△236,019	△279,117	△201,531	△480,649

(注) 1 セグメント損失の調整額△201,531千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に親会社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。